

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組>

区分	テーマ	地域課題の概要
⑩その他	ライフステージに応じた消費者教育の推進	・SNS等の利用拡大に伴う消費者トラブルが増加しており、全世代を対象とした消費者教育を行う必要がある。成年年齢の引き下げにより、これまでよりも早い段階での消費者教育が望まれる。

市町名	大学・高校等に期待する取組
広島市	<p>昨今、世代を問わずSNS等を利用した消費者トラブルが急増するなどしており、幅広い年代に対して消費者教育を行う必要がある。</p> <p>また、成年年齢の引き下げにより、18歳から自らの意思で契約できるようになったため、これまでよりも早い段階で契約に関する知識を学び、自立した消費者として行動することができる力を身に付ける必要がある。</p> <p>大学・高校等に対しては、主に若者に向けた消費生活に関する啓発資材の作成、啓発方法を提案していただきたい。</p>